ENEGATE

Smart Gateway

スマートゲートウェイ　TWS-1M

スタートアップガイド　（兼　取扱説明書）

本製品は、弊社の無線式スマートエコワットシリーズおよび有線式（RS485通信）電力量計が計測する使用電力量管理用収集装置です。
本製品を正しくご使用いただくために、本書を必ずお読みになり、お読みになった後は大切にお手元に保管いただきますようお願いいたします。

パッケージに入っているもの

☆パッケージには以下の物が入っています。万が一、不足しているものがありましたらお買い求めの窓口までご連絡ください。

□スマートゲートウェイ	1台
□ACアダプタ	1個
□スタンド	1個
□ユーティリティCD	1枚
□本書	1部

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

本製品をご利用いただくことによるお客様やほかの人々への危害、財産等への損害を未然に防ぐための事項を下記のとおり記載いたしました。正しくご利用いただくために、必ずお読みください。また、内容を十分によく理解された上でお使いください。本紙にはシステム運用全般に関する注意事項も記載しておりますが、誤ったお取り扱いより生じた本製品の故障やトラブル、本製品以外の損害に対する保証はありませんのであらかじめご了承ください。

使用している表示と記号の意味

⚠ 危険	絶対に行なってはならないことを記載しています。使用者の死亡または、重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示します。
⚠ 警告	絶対に行なってはならないことを記載しています。使用者の死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示します。

⚠ 危険

⚠ 危険	本製品の分解･改造･修理をご自分でされないようにしてください。
	電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください。

⚠ 警告

⊘ 禁止	本製品の使用を本紙に記載されている用途以外での本製品の利用を禁止します。
	AC100V（50Hz/60Hz）以外のコンセントには絶対に電源プラグを差し込まないでください。
	濡れた手で本製品および関連製品に触れたり操作をしないでください。 電源ケーブルや電源プラグがコンセントに差し込んである場合、感電の恐れがあります。また、コンセントに差し込まれていなくても本製品の故障にもつながります。
	お風呂場などの水分や湿気が多い場所での使用はしないでください。 火災や感電のほか故障する恐れがあります。
! 強制	電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。 差し込みが不完全な場合ショートや発熱の原因となり火災や感電の恐れがあります。
	本製品や電源ケーブル、ACアダプタ、LANケーブルなどについて小さなお子様の手が届かないよう設置してください。
	煙が出たり異臭がする場合は直ちにコンセントから電源プラグを引き抜いてください。
	ACアダプタは本製品付属のものを必ずお使いください。 本製品付属以外のものをご使用されると電圧や端子の極性が異なるなど発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

⊘ 禁止	本製品を落としたり、投げたり、強い衝撃を与えたり踏み潰すなどの行為をしないでください。
	本製品をシンナーやベンジン等の有機溶剤で拭かないでください。 本製品の汚れは乾いた布で拭くようにしてください。汚れがひどい場合はきれいな布に中性洗剤を含ませ、固くしぼってからご使用ください。
	本製品を使用中にデータが消失した場合についても、弊社は一切保証いたしません。 取扱説明書など操作方法を確認し操作してください。また、故障などに備えて定期的にバックアップを実施してください。スマートゲートウェイ本体のデータ保存容量は2か月分です。
	特定小電力無線（429MHz帯）を使用しています。同じ周波数帯を使用する機器や医療･産業･化学用機器の周辺では使用しないでください。
! 強制	本製品は精密機器です。静電気による破損を防ぐため、使用前には身近な金属部分に触れ静電気を取り除いてください。
	各接続コネクタなどのほこりやチリは定期的に取り除いてください。またコネクタの接触部分は直接手などで触れないで下さい。故障の原因となります。
	本製品を廃棄処分される場合は、各地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については各地方自治体に直接お問い合わせください。

ご利用される環境、設置状況、電波干渉により通信ができなくなることがあります。 あらかじめご了承ください。
ただし、取付状況を変更することでこれらの問題が解決されることもあります。

パソコンの仕様･環境

インストールするソフトはご利用中のOSに応じて選択してください。
対応OSは　WindowsXP　 Windows7　（※Windows　Vista、MacOSは対応していません。）
ブラウザは　Internet　Explorer6.0以上
Microsoft Excel　2003、2007,2010インストール済みパソコン。
※　Microsoft、WindowsXP、Windows7、Windows Vista、Microsoft Office、Excel、Access
は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

サポート･ホームページ

★スマートエコワットシリーズ専用ホームページにQ&Aを公開しています。ご参照ください。
それでも解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

●インターネット（Eメール）でのお問い合わせ。
スマートエコワット専用ホームページのお問い合わせフォームからご質問いただけます。
URL: http://www.enegate.co.jp/smarteco_portal/index.html

修理のご案内

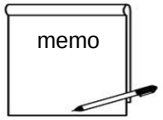
修理ご依頼のお客様･･･
●上記のサポート対応によりホームページでご依頼をください。
スマートエコワット専用ホームページの修理専用フォームからご依頼いただけます。
URL: http://www.enegate.co.jp/smarteco_portal/index.html

1．スマートゲートウェイについて

ご準備いただくもの
- ●スマートゲートウェイ（以下SGW）
- ●パソコン
- ●付属のユーティリティCD
- ●LANケーブル（クロス、ストレートケーブルに対応しています。またご利用中のネットワーク環境におきましては別途ルーター、HUBが必要となります。お買い求めいただくかネットワーク管理者にご確認ください）
- ●スマートエコワット(以下SEW）、スマートELセンサー(以下SEL）ほか弊社製電力量計測器。
- ●簡単登録ボタン押下用ピン

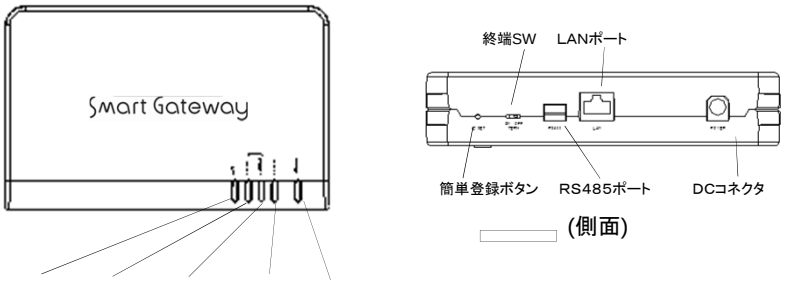
重要 (本製品はLAN対応機器です。工場出荷時のIPアドレス設定は下のとおりです)

（工場出荷時）
IPアドレス:192.168.1.199
ゲートウェイ:255.255.255.0
サブネットマスク:255.255.255.0
DNSサーバ:255.255.255.0



（工場出荷時）
IPアドレス:　．　．　．
ゲートウェイ:　．　．　．
サブネットマスク:　．　．　．
DNSサーバ:　．　．　．

「各部の名称」



POINT

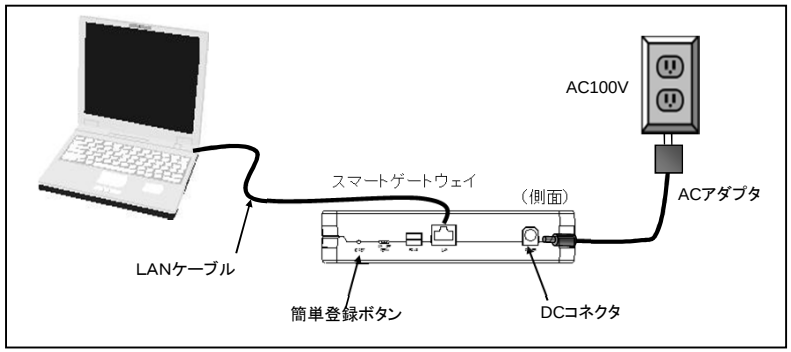
使用電力量を『見える化』するには２種類の方法があります。ご利用状況や使用電力量を管理される用途に応じてご選択ください。

１．簡単に使用電力量の『見える化』をされたい方やＳＧＷを5台以下でご利用される方は、ＳｍａｒｔＥｃｏアプリをご利用ください。
２．多店舗、多事業所など多くの設備を管理対象とされる方は、当社のＷｅｂサービスを利用して『見える化』を実現してください。Ｗｅｂサービスをご利用される方は本説明書のＳｍａｒｔＥｃｏアプリのご登録は不要です。インターネット環境であればいつでも、どこでもエネルギー管理が実現できます。

（※ Webサービスのご利用には、別途ご契約(有料)が必要です。）

2. スマートゲートウェイの接続設定

接続イメージ

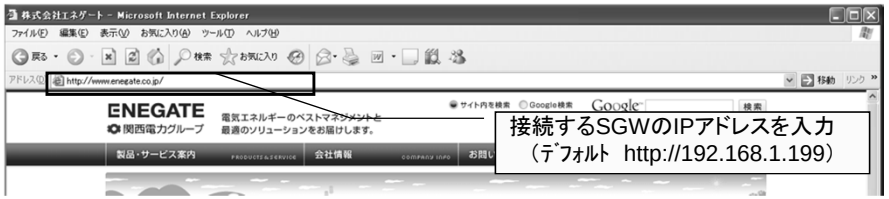


① 上図の様に、パソコン－SGW間にLANケーブルを接続しACアダプタを接続します。
（お使いの環境によってはHUB等を経由する場合もあります。また、本製品はLANケーブルがクロス、ストレートを問わず自動判別により接続します。）
SGWの表示ランプは、「POWER」は点滅、「LAN」はLANケーブル接続時点灯しています。

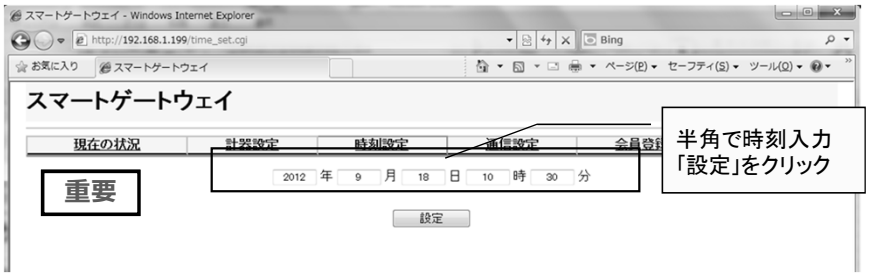
※SGWが時刻設定済みである場合、「POWER」は点灯します。時刻設定済の場合でも、数日間以上ご利用のないときは、再度時刻の設定を行ってください。

POINT スマートゲートウェイを長時間、使用停止されている場合や停電等により12時間以上電源が喪失している場合は、改めて時刻設定をしていただけますようお願いします。

② Webブラウザを起動して、アドレスバーに工場出荷時設定のIPアドレス（192.168.1.199）を入力しEnterキーを押してください。スマートゲートウェイのメンテナンス画面「現在の状況」画面が表示されます。



③ Webブラウザ画面にSGWの[時刻設定」を促す画面が表示されます。時刻を入力し「設定」をクリックしてください。



? Webブラウザのアドレスバーに IPアドレスを入力しても、SGWの「現在の状況」画面が表示されない場合。

「SGWとお使いのパソコンでのネットワーク設定」が必要となります。LAN上で認識させるため、次に説明する「ご利用中のLANにSGWを接続する方法について」を参照し設定を行ってください。

ご利用中のLANにSGWを接続する方法について

【対象】WindowsXP　Windows7　を搭載するパソコン
下記の手順による作業を実施するには、システム管理者の権限が必要となります。ご注意ください。個人で設定される場合は、
本説明書を最後までお読みになってから作業を進めてください。また、各設定データを書きとめていただくことを推奨します。

手順1　ご利用されているパソコンにおいて、SGWを認識させるため、IPアドレスの設定を行います。

（WindowsXPでのLAN設定変更方法）
「スタート」→「コントロールパネル」→「ローカルエリア接続」（※）→右クリック「プロパティ」を選択すると下記の画面が表示されます。
※　変更するLANを選択してください
（Windows7でのLAN設定変更方法）
「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワークの状態とタスクの表示」→「アダプターの設定と変更」
→「ローカルエリア接続」→右クリック「プロパティ」すると下記の画面が表示されます。

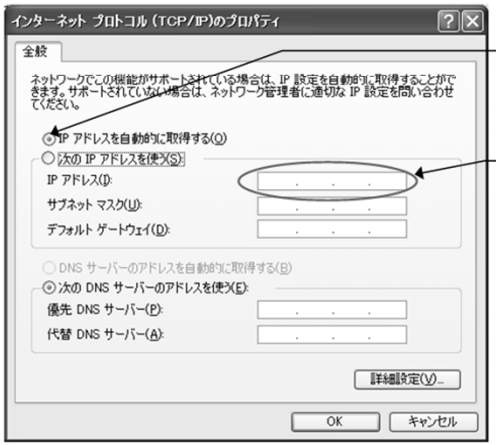
① SGWのIPアドレスをご利用のパソコンに追加します。
画面の「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選んで→「プロパティ」をクリックしてください。

（画面はWindowsXPです）

①
指定してください。

②
「プロパティ」をクリックしてください。

② 選択されたインターネットプロトコルのプロパティが表示されます。
「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされている場合、このまま以下の作業を続けてください。
「次のIPアドレスを使う」にチェックされている場合は、③にお進みください。現在利用中のLAN上でのIPアドレスが表示されています。

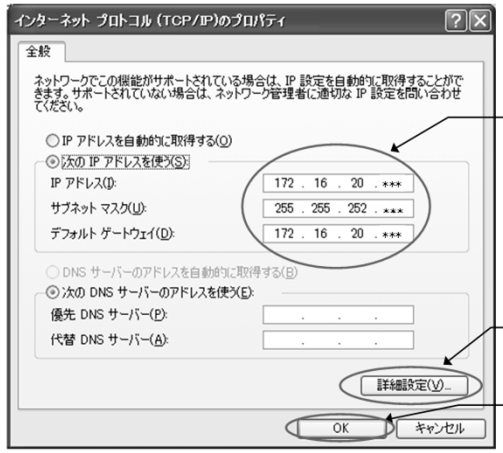


①
「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックが入っている場合は、下段にある「次のIPアドレスを使う」にチェックを入れてください。

②
続いて、IPアドレスを下記の通り入力ください。
【192.168.1.**】
**には"199"以外の番号及び同一LAN上でご利用　されていない番号を入力してください。
（"199"はスマートゲートウェイが使用するため）
例えば192.168.1.10と設定して下さい。
サブネットマスクは自動で【255.255.255.0】と表示されます。
【OK】を押下しプロパティを閉じてください。

③ 上図のプロパティを閉じてください。
前ページ「2. スマートゲートウェイの接続設定」の②に従い、Webブラウザを起動させてスマートゲートウェイのエ場出荷時のIPアドレスを入力し、「現在の状況画面」が表示されるかを確認してください。
表示されましたら、本取扱説明書「2-③」に基づき、時刻設定を行ってください。
表示されない場合は、このまま、下記手順④へ進んでください。

④ 下表のように「次のIPアドレスを使う」にチェックされている場合は、現在お使いのLAN上でのIPアドレスが表示されています。
右下にある「詳細設定」をクリックしてください。



現在、ご利用中のIPアドレスが表示されています。

※ 記載されているIPアドレスはイメージです。
お使いのネットワークに合わせたアドレスが表示されます。
また、そのネットワーク環境に合うIPアドレスを入力してくださ
デフォルトゲートウェイは必要時入力してください。

①
「詳細設定」をクリックしてくださ

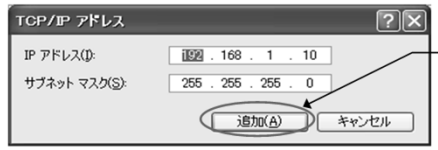
②
「OK」をクリックしてください。

⑤ TCP/IP詳細設定画面が表示されます。IPアドレスの「追加」をクリックしてください。

現在、ご利用中のIPアドレスが表示されています。

①
「追加」をクリックしてください。

⑥ 下図の「TCP／IPアドレス」が表示されます。空白の部分に工場出荷時のIPアドレスとサブネットマスクを入力してください。
（例）SGWの工場出荷時設定は192.168.1.199です。工場出荷時のネットワークグループを構成する為
下図には　IPアドレス　　:192.168.1.10
（こちらの"10"の箇所にはSGW本体と重複しないIPアドレス（*）を設定してください（192.168.1.*　））
サブネットマスク　　:255.255.255.0を入力してください。
入力後、「追加」をクリックしてください。



①
入力後、「追加」をクリックしてください。

⑦ TCP/IPの追加の確認。前項で設定したIPアドレスが追加されていることを確認してください。
設定されていれば「OK」をクリックし画面を閉じてください。

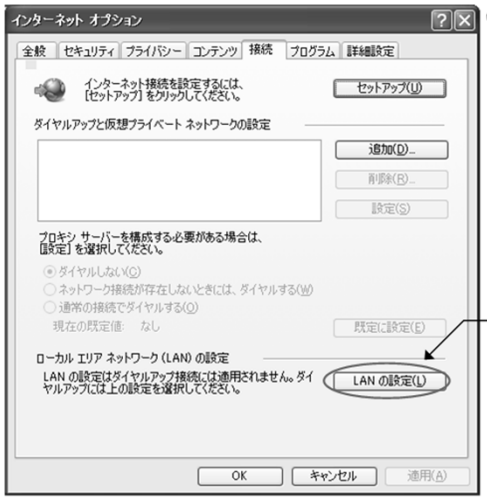
④で設定したIPアドレスが追加表示されています。

①
「OK」をクリックしてください。

⑥ IPｱﾄﾞﾚｽの設定は完了です。続いてプロキシ設定が必要となる場合は、引続き、次の手順2を参考に設定登録を行ってください。
プロキシ設定が必要ない場合は、「2スマートゲートウェイの接続設定」に戻り②、③を実施してください。

手順2　IEのネットワーク接続設定を行います。

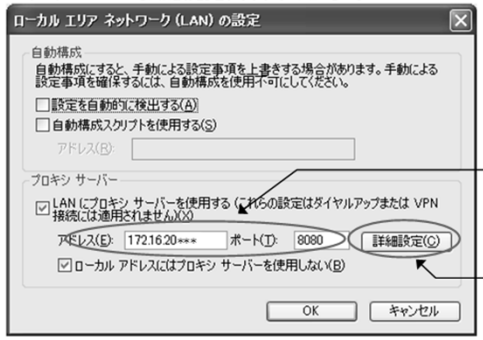
①インターネットブラウザを起動させてください。「ツール」→「インターネットオプション」→「接続」をクリックしてください。



（画面は Microsoft Internet Explorer6.0です。）

①
「LANの設定」クリックしてください。

②ローカルエリアネットワークの設定画面が表示されます。
プロキシサーバーの「詳細設定」をクリックしてください。



ご利用中のプロキシサーバが表示されています。

①
クリックしてください。

③プロキシの設定画面が表示されます。表示された「プロキシの設定」画面の下部「例外」に以下を入力してください。
192.168.1.*;172.16.20.*
①　②
（①部分はSGWのネットワークアドレス；②部分は設定するネットワーク（現在ご利用いただいているもの）のIPアドレスを入力してください）
"*"字もそのまま入力してください。文字入力は半角です。）

ここに直接入力してください。
（例）
192.168.1.*；172.16.20.*

④ 入力後の画面表示です。「OK」をクリックし画面を閉じてください。

①
「OK」をクリックしてください。

手順3　SGWのIPアドレスの変更

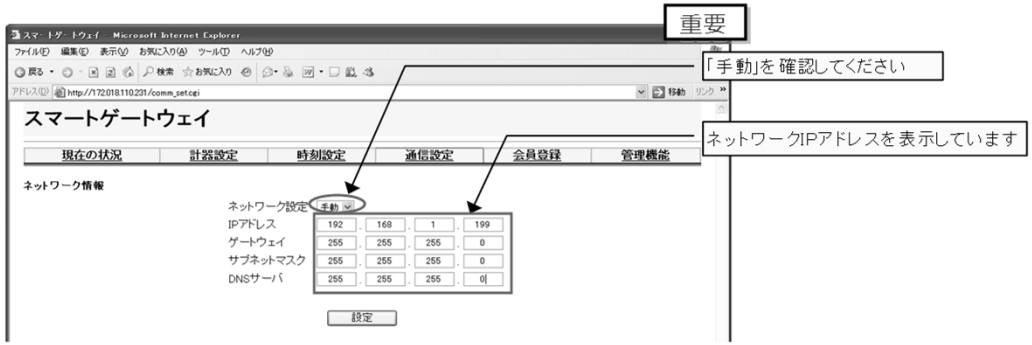
①Webブラウザを起動してアドレスバーに工場出荷時設定のIPアドレス（192.168.1.199）を入力しEnterキーを押してください。

② 「現在の状況」画面から「時刻設定」画面に移行し、現在時刻を確認してください。必要に応じて時刻を入力し、「設定」をクリックしてください。

①
時刻を入力し「設定」をクリックしてください。

③「現在の 状況」画面に自動で戻ります。画面上部にある「通信設定」タブをクリックしてください。

④「通信設定」画面が表示されます。
工場出荷時のネットワーク設定が表示されています。
お客様がご利用されているLANに接続させるため、ご準備いただいているIPアドレスを下図のネットワーク設定にて変更してください。
ネットワーク設定が「手動」になっていることを確認してください。「自動」を選択されますとIPアドレスの個別設定ができません。

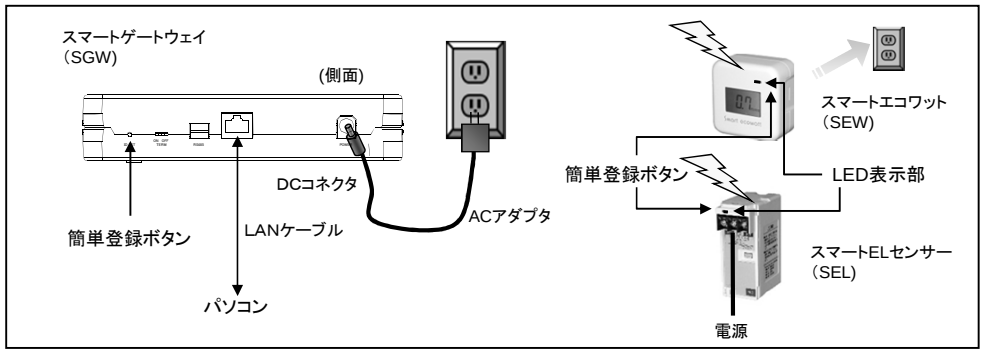


⑤「設定」をクリックしてください。
現在、ご利用中のLAN内でSGWを認識できるよう設定されました。
SGWの2台目以降は上記手順3にもどり、①～④を繰り返し設定してください。
複数台ある場合は、その台数ごとにIPアドレスが必要ですのでご準備ください
また、設定したIPアドレスは忘れないようにメモにとり大切に保管ください。

（注意）
・通信設定を変更された場合、変更後のネットワークで支障のないことを確認してください。

・IPアドレスを忘れた時の対処方法
SGW本体の簡単登録ボタン（ID_SET）を30秒押してください。
SGW本体の「POWER」ランプが一旦消灯してから再度点灯します。手順3に戻り、工場出荷時にIPアドレスをWebブラウザのアドレスバーに入力していただき、Enterキーを押しますとSGWの「現在の 状況」画面が表示されます。
改めて、SGWのネットワーク設定（手順3）を実施し、お使いのLANに接続できるように設定を実施してください。

3. SGWにSEW（SEL）を登録しましょう



① 「計器設定」画面を開きます。

- SEWをコンセントに差し込んでください。
（SELは仮の駆動用電源、もしくは工事要領に基づき配線をしてください。LED表示部（橙色）が点滅表示します。）
- ＳＧWの側面にある簡単登録ボタンを押し、ＳＧW本体の「STATUS」ランプが点滅している間（約60秒）にSEW(SEL)の簡単登録ボタンを３秒間押してください。
（注）ボタンは強く押さないでください。
- 登録ができると、SEWの LED表示部が消灯から緑点灯に変わります。
（SELのLED表示部は橙点滅から緑点灯に変わります。）
- パソコンの「Ｆ５キー」を押し計器設定画面に新たに機器番号が登録されれば設定完了です。

- 登録に失敗したときは、上記のブラウザ上に「計器の設定に失敗しました」と表示されますので、再度、設定作業を行なってください。失敗した際の各機器は、SEWのLED表示部は消灯、SELは橙点滅となります。

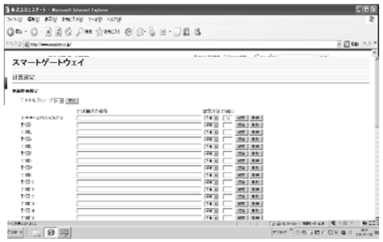
※SEW、SELの設定は一度に複数台の設定はできません。1台ずつ行ってください。複数台設定される場合は上記手順を繰り返し行ってください。

② チャネルグループ設定機能：SGW同士や他機器との電波の干渉を避けるため設定変更が可能です。
(デフォルトは”A”です。)
A～Sまでの19チャネルを用意していますので、必要時は、計器登録前にチャネルを変更してから計器の登録を行ってください。
但し、SEW(SEL)との登録完了後にチャネルグループの設定変更を行うと登録情報がすべて削除されますのでご注意ください。

③（有線式計器「ELセンサ」「EL計器（S）」の登録）

・ELセンサは1台のSGWに対して最大15台まで登録可能です。
・EL計器（S）は1台のSGWに対して最大20台まで登録可能です。
【登録方法・ELセンサ】
1. ELセンサにあるディップスイッチの番号を、「1～15」のうち、登録する番号に合わせます。
2. 「計器設定画面」の有線計器設定の計器ID欄に先ほど合わせたディップスイッチの番号を入力し、「設定」ボタンを押下します。
3. 無線計器設定と同じく機器番号が「計器設定画面」に表示されれば登録完了です。
【登録方法・EL計器（S）】
1. EL計器（S）の登録は「1～250」までの登録IDを設定できます。EL計器（S）の取扱説明書に従い、計器側の登録番号を設定します。注意:同じSGWの中において登録番号が重複しないよう設定して下さい。
2. 「計器設定画面」の有線計器設定の計器ID欄に先ほど設定した番号を入力し、「設定」ボタンを押下します。
3. 無線計器設定と同じく機器番号が「計器設定画面」に表示されれば登録完了です。

④ 「現在の状況」画面からの登録



・左記「計器設定」画面を開きます。
・「手動/自動」プルダウンリストを「自動」に変更します。
・「設定」を押下します。
・画面に「計器の設定中です」が表示されますので、計器側の登録ボタンを押下してください。
・計器設定画面に新たに機器番号が登録されれば設定完了です。

⑤ 「現在の状況」画面で計器番号が赤文字で表示されている場合の処置について

・本体もしくは計器側での停電や無線状態が不安定な場合に、計器番号が赤文字で表示されます。この場合、計器側で通電されていることの確認を実施した後、「計器設定」画面にある当該計器の「設定」を押下してください。
・再設定が完了されると計器番号が赤文字から黒文字に変更されます。
・再設定が完了されない場合、無線の疎通による不具合や計器の故障が考えられます。
・無線の疎通状態については、まず見通しを確認してください。無線を遮蔽する金属構造物などは避けるようにしてください。また、お互いの向きに注意していただきますと疎通状況がよくなる場合があります。また、本体（SGW）は机や棚などに設置いただけますようお願いします。

⑥登録後の計器の削除について

・「2. スマートゲートウェイの接続設定」を参考にパソコンとスマートゲートウェイ間を接続してください。
・ブラウザを起動し、アドレスバーに削除したい計器が登録されているスマートゲートウェイのIPアドレスを入力し「現在の状況」画面を表示させてください。
・「現在の状況」画面下部にある「計器設定」タブを押下し、計器設定画面を表示させます。
・計器設定画面には現在登録されている計器一覧が表示されています。
・削除したい計器の計器番号が表示されている右端の「削除」ボタン押下すると当該計器が登録されているスマートゲートウェイから削除されます。
・計器削除後の計測データの取扱は2ヶ月間保存されています。
・新しく計器を登録された場合はブランク部分から登録されます。

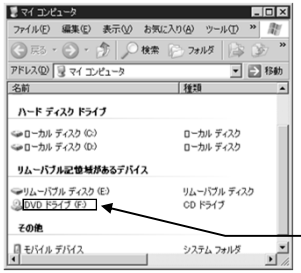
⑦注意

・計測中のSEW・SELの電源が無くなると計測が止まります。再度、電源が供給されますと、SEWは電気使用量がゼロからのカウントで計測を開始し、SELは電源断前の積算電力量の値から計測を開始します。

4. SmartEcoアプリをインストールしましょう

本ソフトをお使いになる場合はMicrosoft Excelが必要です。
Webサービスで「見える化」サービスをご利用される方は不要です。

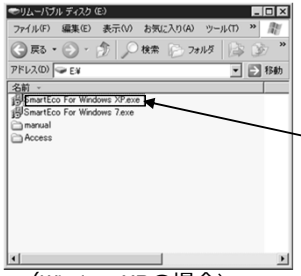
① 本製品に付属のユーティリティCDをパソコンのCD(DVD)ドライブにセットしてください。



インストールするソフトはご利用中のOSに応じて選択してください。
対応OSは　WindowsXP　　Windows7
※Windows　Vista、MacOSは対応していません。
ブラウザは　Internet　Explorer6.0以上
Microsoft Excel　2003,2007または2010インストール済みパソコン。

①
CD(DVD)ドライブをダブルクリックしてください。

② SmartEcoアプリのインストール　ご利用のパソコンのOSに合ったSmartEcoアプリを選択し、ダブルクリック。



（WindowsXPの場合）

（Windows 7 の場合）

②
ダブルクリックしてください。

③ SmartEcoアプリのセットアップの開始

左記の画面が出ましたら、ウィザードの指示に従いインストーを行ってください。

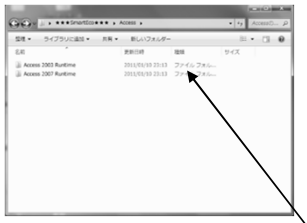
③
クリックしてください。

④ SmartEcoアプリのセットアップの完了

左記の画面が出ましたら、セットアップの完了です。「完了」ボタンをクリックしてください。
続けて「Access　Runtime」のインストールを行ってください。

④
クリックしてください。

⑤　「Access　Runtime」ソフトのインストール



ご利用中のパソコンにMicrosoft　Access(2003,2007,2010）が、既にインストールされている場合は不要です。ご確認をお願いします。
インストールが必要な方はSmartEcoアプリが格納されている同一CD内にある「Access」フォルダを開き、現在お使いのMicrosoft Excel製品のバージョンに合った「AccessRuntime2003,2007,2010)」のインストールを行ってください。
詳しくはSmartEcoアプリ取扱説明書を参照ください。

⑤ お使いのExcelのバージョンにあわせて選択し、ダブルクリックしてインストールしてください。

5. SmartEcoアプリの初期設定

①　アプリの設定を開始します。

Ｓｍａｒｔ Ｅｃｏ
アプリ

デスクトップ上にインストールされた左図の「SmartEcoアプリ」を起動してください。

① アイコンをダブルクリックしてください。

②　マクロの確認

Excel2003

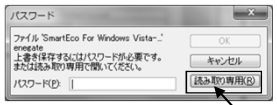
Excel2007

② 「マクロを有効にする」をクリックしてください。

Excel2003の場合、マクロを使用するにあたり、セキュリティレベルについて変更が必要な場合があります。
起動しているエクセルのメニューの「ツール」→「マクロ」→「セキュリティ」にてセキュリティレベルを「中」以下に設定し一旦、本アプリを終了させ、再度アプリを起動してください。

Excel2007の場合は起動するごとに「セキュリティの警告」が表示　されます。「オプション」をクリックし、「このコンテンツを有効にする」にチェックを入れていただくと利用可能となります。

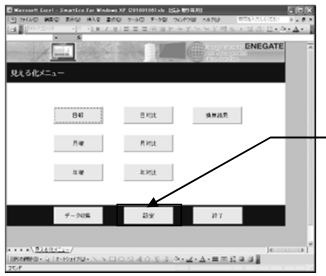
③　Excel2003



パスワードは不要です。
「読み取り専用」であることを了解しクリックしてください。

③ 「読み取り専用」をクリックしてください。

④　「見える化」メニュー

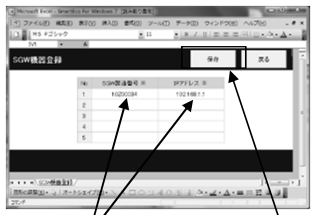


④ 「設定」をクリックしてください。

⑤　SGWの設定

⑤ 「SGW設定」をクリックしてください。

⑥　SGWの機器登録



本スマートエコアプリの管理対象とするSGWのネットワーク設定をします。
SGWの製造番号とIPアドレスを入力して保存をクリックしてください。
（SmartEcoアプリは１台のパソコンで５台までのSGWを管理できます。）

「SGW製造番号･IPアドレス」を入力してください。

⑥ 入力後「保存」をクリックしてください。

通信設定(工場出荷時)
IPアドレス：192.168.1.199
サブネットマスク：255.255.255.0

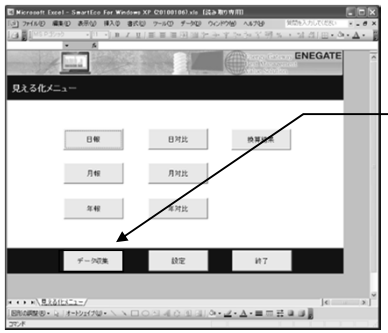
(注)「2. スマートゲートウェイの接続設定」でスマートゲートウェイのIPアドレスを変更されている場合や、同時に複数台以上使用されている場合は、変更後のIPアドレスを入力してください。

⑦　SmartEcoアプリの初期設定の完了。

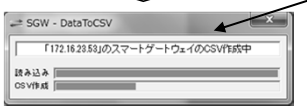
SGWからデータを取り込みましょう。

6. SmartEco アプリ「電気使用量の見える化」を使ってみましょう

⑧ 「見える化」メニュー画面からSGWのデータを収集します。



①
「データ収集」をクリックし、SGWから電力量データを収集します。



SGWよりデータを収集中です。

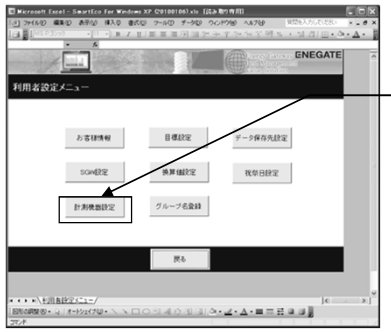
ここがポイント！

「データ収集」ボタンをクリック後に下記の画面が表示された　場合は、SGWが正しく接続されていない、またはSGW機器設定のSGW製造番号、IPアドレスが誤っている可能性があります　ので確認をお願いします。
「５．Smartecoアプリの初期設定」の⑥に戻りSGWのIPアドレスを確認・変更してください。

⑨ 計測機器の登録･割付をします。

②
「設定」をクリックしてください。

⑩ 利用者設定メニュー画面から計測機器の登録を実施します。



③
「計測機器登録」をクリックしてください。

⑪ 「計測機器登録」画面。

ここがポイント！

SEWやSELの製造番号に対応する負荷名称を入力し「保存」をクリックしてください。
登録を簡易化するのにテンプレートを用意していますのでご活用ください。

④
入力完了後「保存」をクリックしてください。

分類欄にはご利用用途に合わせて事業所や所属部署、フロアーなど省エネに適切な名称を入力してください。

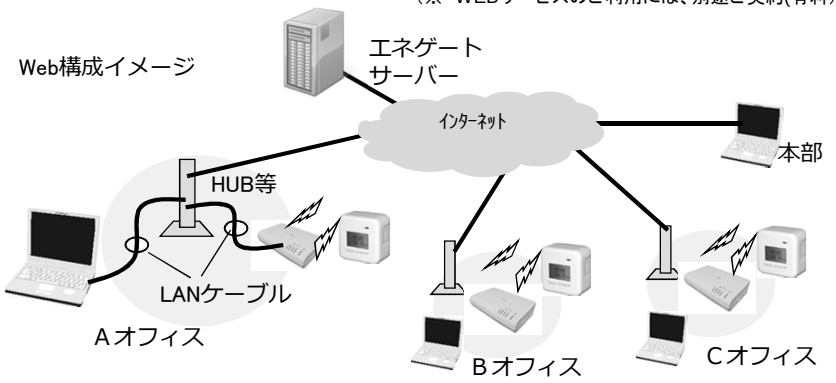
SEW,SELの機器番号が登録されています。必要に応じてわかりやすい負荷名称を登録してください。

「3．SGWにSEW（SEL）を登録しましょう」で登録された各計測器が順番に表示されます。

詳細は、別紙「SmartEcoアプリ」取扱説明書を参照ください。

7.WEBサービスを利用してエネルギー管理

（※ WEBサービスのご利用には、別途ご契約(有料)が必要です。）



① 本説明書の「２．スマートゲートウェイの接続設定」および「３．SGWにSEW（SEL)を登録しましょう」に従い接続機器の登録を完了させてください。

② SGWをインターネットを利用して電気使用量の見える化を構築する準備をします。
（本サービスのご利用には認証IDとパスワードが必要です。パスワードの発行等は当社の本製品ポータルサイトより受け付けております。事前にご登録をお願いします）
お申込みURL　https://www.enegate.co.jp/smarteco_portal/contact/registration_form.php

③ SGWの設定画面がＷｅｂブラウザで表示されていることを確認し、「現在の状況」画面右部にあるログインし「会員登録」を押してください。

「SGWの設定画面」

会員登録がお済の方もしくは会員登録をご希望される方はこちらの「会員登録」をクリックしてください。
SGWは自動で当社のサーバーへアクセスし会員登録が完了します。

①

「ログイン」をクリックしてください

ID「root」、パスワード「root」を入力し「ログイン」押下してください

「会員登録」タブをクリックし、WEBサービスをご希望される方は「はい」をクリックしてください。

②

「はい」をクリックしてください

Webサービスに対応するSGWの登録が完了します。
(注)SGWの複数登録が必要な場合は、上記その都度登録を行ってください。

事前申請によりサーバー認証がお済の方は「登録済み」と表示されます
「登録中」の方は利用申請をお願いします。
但し、当社の都合により　認証設定中の場合も登録中と表示されますので予めご了承ください。

③

「ログインID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。

ログインされた方が所属するグループのトップページが表示されます。

WEB画面の取り扱いは別途、「WEBサービス取扱説明書」を参照ください。

8.仕様について

項　　目			仕　　様
電源入力電圧(V)			ACアダプタ(AC100V/DC12V)
電源入力消費(W)			5W以下
センター ⇔SGW	通信方式		HTTPS
	通信周期		センター指定時間(初期値60分)
SGW ⇔計測機器	通信方式	無線式 計測機器	特定小電力無線　429MHz帯
		有線式 計測機器	RS485 9600BPS
	通信周期	無線式 計測機器	10秒以内(各計器との通信間隔)
		有線式 計測機器	1秒周期
データ記憶時刻			毎時0分、毎時30分
データ記憶内容			30分使用電力量、積算電力量
計測機器接続台数			最大40台(無線式20台、有線式20台)
動作確認表示			電源(POWER):[POWER] LANの通信状態表示(LINK/ACT):[LAN] RS485の通信状態表示:[RS485] 特定小電力無線の通信状態表示:[WIRELESS] 特定小電力無線の登録状態表示:[STATUS]
停電補償			計測データは、毎時0分、毎時30分毎に記憶媒体に記録
積算データ記録容量			2ヶ月分のデータを記憶
重量			約350g(ACアダプタ含まず)
外形寸法			W170mm×H35mm×D108mm（スタンド、突起物含まず）
動作環境			温度:0～40℃　湿度:90%(結露なきこと)

9.保証について

■保証内容

①保証期間

本製品の保証期間は、当社または代理店等からご購入、もしくは指定場所に納入後１年間とさせていただきます。

②保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により本製品に故障が生じた場合は、代替品の提供または故障品の修理を、本製品の購入場所において無償で実施させて頂きます。
この際、無断で商品を破棄することのないようお願いします。
故障の原因が次に該当する場合は、保証範囲外です。

a)本装置マニュアルに記載されている以外の条件、環境、取り扱いおよびご使用された場合。
b)本製品以外が原因の場合。
c)本製品の改造または当社以外での修理による場合。
d)本製品本来の使い方以外の使用による場合
e)当社出荷当時の技術水準では予見できなかった場合。
f)天災、その他災害など当社側の責ではない原因による場合

なお、この保証は、本製品単体の保証を意味するものであり、本製品の故障により誘発される損害は保証対象から除かれるものとします。

■責任の制限

①商品の不適切な使用に伴う損害については、到着からの期間、使用期間に関わらず当社では一切の責を負いません。

②保証の範囲は当該取引の金額を限度とし、過去に遡っての保証を行うことはいたしません。

保証書　　株式会社エネゲート

保証規定
本製品は当社基準に基づく検査により合格したもので
上記等の保証規定により保証いたします。

型番		TWS-1M	ロットNo.	
保証期間		年　月　日より1ヵ年		
お客様	お名前	様		
	ご住所			
	電話番号			
販売店	住所			
	店名			

製造元
株式会社エネゲート
大阪府大阪市北区大淀北1-6-110
URL　http://www.enegate.co.jp/
e-mail：hp_mail_smarteco@enegate.co.jp

本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

2014.11